



昭和 22 年 5 月 開校  
 学級数 14 学級  
 生徒数 417 名

# 蓮田中学校の教育

令和 4 年度 蓮田市立蓮田中学校  
 (R4.4 第 1 版)

## 【学校教育目標】

「知性と人間性を磨き、未来を切り拓く生徒の育成」

◇国、県、市の法令等・施策  
 (蓮田市教育行政重点施策等)

◇保護者の願い  
 ◇地域の願い



### 目指す生徒像 ア 学びに向かう生徒

- ・自ら課題を発見し、学び続ける生徒
- ・進んで課題等を解決しようとする生徒
- ・仲間と学び合い、成長しあえる生徒

### イ 心を磨く生徒

- ・思いやりがあり、正しい判断をする生徒
- ・相手を理解し、協力できる生徒
- ・集団の一員としての自覚をもち、積極的に行動できる生徒

### ウ 健康な体をつくる生徒

- ・命を大切にし、安全な生活ができる生徒
- ・進んで体を鍛える生徒
- ・活力があり、粘り強く取り組める生徒

### 目指す学校像

地域に信頼され、活力・自信・誇りがみなぎる学校  
 ～新しい蓮田中学校を築いていく～

活気のある学校

心温まる学校

地域に信頼される学校

### 目指す教師像

- ・夢、情熱、自信、誇りがあり、生徒の能力を伸ばせる教師
- ・学び続ける教師
- ・生徒に寄り添い、成長を促せる教師
- ・心身ともに健康な教師
- ・生徒に夢や未来を語れる教師



### 経営方針

- ・生徒にとって居場所・やりがい・目標があり、生き生きと活動できる学校を創る。
- ・教師同士が学び合い、専門家としてのスキルを向上することができる学校を創る。
- ・保護者と地域、学校が手をつなぎ、生徒の成長に力を注げる学校を創る。

### 家庭・地域との連携・協力

- ・各種たよりの発行と学校HPによる生徒のよさや変容の積極的な情報発信
- ・家庭、地域に学校の実態を知ってもらうため、行事等の公開、懇談会や面談等を実施
- ・家庭への電話連絡や家庭訪問等によるきめ細かな連絡と情報交換
- ・地域の人的・物的資源(学校応援団、おやじの会)の活用、社会教育との連携、学校評議員会の開催
- ・学校評価を活用した学校改善

### 教育環境の整備

- ①整理・整頓され、潤いのある環境づくり
- ②安全で居心地のよい教育環境づくり
  - ・清掃活動の充実
  - ・言語環境を整える
  - ・校内掲示の充実
  - ・安全な環境づくり



【校内研究課題】  
 確かな学力の向上と豊かな人間性の育成 2.0  
 ～「学びに向かう力」の涵養を通して～

## 本年度の重点・努力点

### 確かな学び

- ①資質・能力の育成をふまえた授業の展開
  - ・カリキュラムマネジメントを推進し、開かれた教育課程の実践
  - ・「主体的・対話的で深い学び」を具体化した授業の展開
  - ・学びの個別最適化を推進し、個々の生徒の学力向上
- ②DXによる学びの効率化と質の向上
  - ・ICTを活用した分かりやすい授業の展開
  - ・GIGA スクール構想を踏まえ、タブレット型PCを活用した効果的な学習の展開
- ③キャリア教育の充実
  - ・将来の夢の実現に向けた学びに向かう力の育成
- ④家庭学習の充実
  - ・学ぶことへの目標を持たせ、学びへの意欲を育成



### 豊かな学び

- ①学年・学級経営の充実
  - ・目標の達成感や教師の評価等による自己肯定感の高揚
- ②行事・体験的な学習の充実
  - ・集団活動における達成感を味わわせることによる集団の力の向上と自己有用感の高揚
- ③道徳教育の充実
  - ・思いやりや優しさを身につけ、豊かな心を育成
  - ・生徒の実態を踏まえた重点項目を深める取組
- ④人権教育の充実
  - ・いじめのない互恵的関係の創出
  - ・ネットモラルの向上とネットトラブルの防止
- ⑤積極的な生徒指導
  - ・あいさつや規範意識のさらなる向上



### 健やかな学び

- ①多様な活動の機会拡大
  - ・部活動全員加入の撤廃(学校外の多様な活動に参加しやすくする環境整備)
  - ・部活動の推奨(心と体を鍛える機会として積極的な参加を推奨)
- ②安全教育の充実
  - ・交通事故防止(自転車点検など安全指導を徹底)
  - ・防犯意識の高揚(不審者対応への継続的な指導)
  - ・安全な生活を送るための習慣化(けがの防止)
- ③危険を予知する能力の育成
  - ・リスクを考え危険を回避する思考力、判断力を育成(考えさせ、想像させて危険回避できるようにする)
- ④健康教育の推進
  - ・食育、メンタルヘルス、性教育等の充実







